

第6学年「家庭科」シラバス

6年生ではこんな学習をします



学習の目標

衣食住に関する実践的体験的な活動を通して、家庭生活への関心を高めると共に日常生活に必要な基礎的知識と技能を身に付け、家族の一員としての生活を工夫しようとする実践的な態度を育てます。


年間の学習計画

学習の方法

製作や調理などの実習や調査等の実践的・体験的な学習活動を多く取り入れます。
身近な生活の課題に気が付き意欲をもって追究し解決のための方法を探るなどの学習を繰り返し行います。

学習の評価

家庭科では次の観点で評価します。
「進んで家庭科の学習ができる。」
授業への参加態度，提出物発表など。
「家庭科の学習を自分なりに工夫しようとする。」
行動観察，発表，プリント，作品など。
「生活自立に必要な基礎的スキルが身に付いている。」
作品，実習の様子，プリント，テストなど。
「衣食住などの生活に必要な基礎的知識が身に付いている。」
学習プリント，テスト等。

	学習する単元	学習の内容
前期	生活時間を見直してみよう 5 見直そう！ 毎日の食事 どんな食べ物食べているのかな ごはんとみそしるをつくろう 《つくってみよう》 おかずの必要性を考えよう 6 つくろう！ さわやか生活 暑い季節を気持ちよく過ごそう 衣服の着方を考えよう 衣服の手入れをしよう 《やってみよう》 生活に役立つ物を作ろう 《つくってみよう》	 朝食をとる必要性について考え，どんな朝食をとればいいのかを学びます。 朝食の調理実習をします。 衣服の働きについて学習します。 身近な洗濯物を工夫して汚れを落とす選択実習をします。 生活を楽しくするものの作り方，手順を考えて製作します。(3+6) 作品発表会をします。
後期	7 まかせてね！ きょうのごはん 食べ物の組み合わせを考えよう 家族の喜ぶおかずを作ろう 《つくってみよう》 楽しい食事をくふうしよう 8 工夫しよう！ 季節に合う暮らし 季節に合う暮らしを考えよう 快適な住み方をくふうしよう 《課題選択学習》 9 伝えよう！ ありがとうの気持ち できるようになったことを振り返ろう 家族へ地域へとふれあいを広げよう 私の気持ちを伝えよう これからの生活に向けて	一日の食事について考えます。 食品の組み合わせを考えて，一食分の計画を立てます。 調理実習をします。 季節に合うくらしや快適な住み方を学習し，どのような実践ができるかを話し合い，家庭生活上に生かしていきます。 近隣の人々の生活の様子や環境について調べます。 調べたことから，自分なりに実行できることを見つけふれあいを実践します。 総合的な学習と関連を図り学習したことをもとに会食会をします。